

2022年10月31日

各位

株式会社 紀陽銀行

堺市立東陶器小学校の「キャリア教育」への協力について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みの一環として、堺市立東陶器小学校（以下、同校）が実施している「キャリア教育」に協力しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同校では、児童が校区で働くさまざまな職場を訪問し、働く人々の思いなどを直接聞くことで、地域への愛着と職業への理解を深めるキャリア教育、「校区探検」の取り組みをおこなっています。

当行はこの「校区探検」の趣旨に賛同し、同校の校区内にある泉ヶ丘支店において、銀行の仕事や当行で働くことについて説明するとともに、仕事の様子を見学してもらうなど、職場訪問を通じたキャリア教育に協力いたしました。

紀陽銀行は、今後もSDGs達成に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

記

【実施概要】

- （1）実施日：2022年10月28日（金）
- （2）場 所：紀陽銀行泉ヶ丘支店
- （3）対象者：堺市立東陶器小学校 2年生（24名）



【キャリア教育とは】

- ・文部科学省の「小学校キャリア教育の手引き（改訂版）」において、キャリア教育は一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア（※）発達を促す教育と定義されています。
- ・手引きにおける「職業観・勤労観を育む学習プログラムの枠組み（例）」において、職業的（進路）発達にかかわる諸能力の一つに「学ぶこと・働くことの意義や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に生かす」情報活用能力が定義されており、今回の取り組みは小学校における職業的（進路）発達を促すための取り組みの一つです。

※キャリア：生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見出していく連なりや積み重ね

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール4「質の高い教育をみんなに」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

